

中野四季の森公園におけるサウンディング型市場調査の実施について

中野四季の森公園において、民間活力を導入した公園の管理運営手法や、最適な事業者公募の条件等について検討するため、サウンディング型市場調査を実施する。

1 サウンディング型市場調査

サウンディング型市場調査とは、民間事業者との対話により、事業内容やスキーム等について広く意見・提案を求めることで、公園の市場性や民間活力の導入可能性を把握するものである。

2 実施概要

(1) 目的

一層の空間活用による公園の魅力向上や、維持管理費の縮減等の課題解決を図るため、効果的な民間活力の導入方法や条件整備等について、民間事業者のアイデアやノウハウを収集することを目的とする。

(2) 主な意見募集項目

下記の項目について、民間事業者の自由な発想で、具体的かつ実現性の高い提案を求める。

- 民間事業者参画による事業手法・スキーム
- 公園のポテンシャルを活かした企画運営
- 維持管理費の縮減および区の財政負担軽減策
- 周辺公園との一体的な管理運営の方策
- その他

(3) サウンディング型市場調査の流れ

- ①実施要領の公表
- ②事前説明会の開催
- ③サウンディング（個別対話）の実施
- ④調査結果の概要公表（参加事業者の名称は非公表）

3 今後の予定

令和2年	12月	実施要領の公表
令和3年	1月	事前説明会の開催
	2月～3月	サウンディング（個別対話）の実施